

広島県

ハラール対応・ベジタリアン対応のセミナーを開催

支援概要

■支援の経緯

H市は、従前から欧米圏からの観光客が多いことに加え、観光客の国籍は年々多様化しており、食への対応も多様化が求められている。

現在、ハラール対応・ベジタリアン対応が可能な飲食店はあるが、観光客のさらなる増加を考慮した場合、フレンドリー対応も含めて対応可能な飲食店を増やしていく取組が必要である。

広島市にハラール対応・ベジタリアン対応が可能な飲食店を増やす目的で、どのようなことが必要であるのかを専門家より支援頂きたいと考え要請した。

■専門家による具体的な支援内容

職員や行政関係者向けにムスリムハラール対応の店舗を増やすためにはどうしたらよいのかというテーマで研修会を開催。専門家からはムスリムやベジタリアンの訪日外国人観光客の市場規模の解説、ハラール対応・ベジタリアン対応が可能な飲食店を増やしていく方策のアドバイス、ハラール対応・ベジタリアン対応が可能な飲食店を増やすことに成功した実践事例（個店におけるメニュー対応、飲食店に向けたアプローチ方法といったマーケティング的な視点等）を紹介。初心者でもわかる講演を行った。

支援の効果

当日は約20名の当ビューロー職員ほか行政関係者が参加。この勉強会により知識の平準化を図ることができ、来年度事業の具体的な方策を検討することができた。講義内容がわかりやすく、当財団並びに行政として取り組めることや今後の課題が具体的に見えてきたことが収穫となった。今後事業者への説明会や勉強会を実施し、店舗数の拡大を図っていきたい。

専門家の声

広島は観光地として、ムスリムに対応したレストラン・ホテル・お土産の強化が必須であり、今後は事業者への指導及び案内の促進が必要となる。

また、広島を訪れる観光客は欧米人も多いため、ベジタリアンメニューに力を入れ、多様な文化を受け入れる体制を整えていくべきである。

団体の声

現在、業界を取り巻く環境変化のスピードがあまりにも早く、最新情報の収集や情報の共有化には苦心している。このような専門家派遣事業によって、支援を受けにくい地方団体が、業界の最新情報やトレンドに接することが出来るのは、非常に有益である。

本日得た知識を元にムスリム対応ができる店舗を拡大していきたい。